

J1ESS HB Series

千葉県



北海道札幌市



群馬県



SolaX Power社 家庭用蓄電システム施工研修会

TABLE OF CONTENT

目次

1 施工研修会について

全体的な流れ

施工IDについて

系統端子、自立端子の仕様と接続

ブレーカー・開閉器について

切替開閉器について

CTの取り付け（重要）

DIPスイッチの設定

本体・増設蓄電池ケーブルの向き

ショートワイヤについて

試運転

契約電流値の設定

室内リモコン設定

運転モード

2 施工について

製品仕様

基礎について

製品の梱包状態と箱数

本体と増設蓄電池設置時の注意点

配線の圧着

室内リモコンの設置

ポケットLANの接続方法

ポケットWIFIの接続方法

3 通信機器のご紹介

4 設置完了報告書・保証申請

全体的な流れ

会議予約



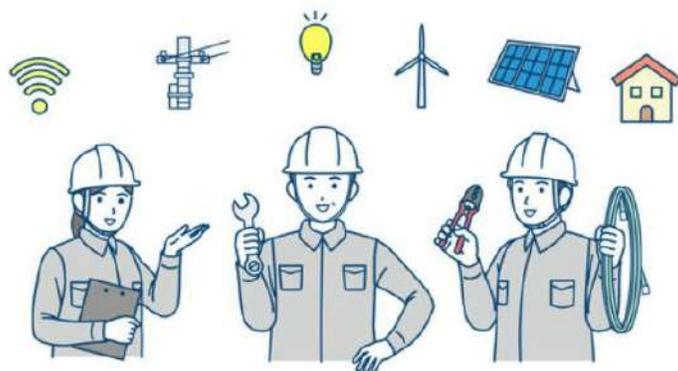
施工店申請



施工説明会研修



施工ID発行



注意：蓄電システムの施工は、
電気の知識を有する専門家
(第1種または第2種の電気工事士)より実施しますので、
ご申請頂く方は関連の資格を持つ必要があります



- 挨拶
- 施工動画とポイント説明
- SolaX Cloud説明
- 設置完了報告書の説明
- 疑問応答

※申請するだけで研修会に出席しない方に施工IDを発行しません

施工IDについて

※複数回参加頂いた方の施工IDと有効期間が最近の参加情報に準じます。
例えば、6/12と6/20とも研修を受講頂いた方に、施工ID&有効期間は6/20の情報に準じます。

※施工IDの更新について、有効期間が終了する前に、施工IDを再送させていただきます。

この期間中に施工作業に関しての変更と修正があった場合は、再度施工研修会に参加するよう工事関係者に連絡致します。



施工認定店番号
JP20HS10-X00

→ 施工ID番号、それぞれ異なる

XXXX

→ 申請者会社名が記入

単相 3 線式ハイブリッド型蓄電システム
『J1ESS-HB シリーズ』の施工認定店として登録いたします。

発行日: 2023年00月00日
有効期限: 2033年00月00日

→ 発行日（施工研修会実施日）と有効期限が記入
有効期間は3年

合同会社 Solax Power Network



→ 合同会社 Solax Power Networkの印鑑

製品仕様-5.9kW

- ・5.9kW出力パワコン+蓄電池（5.8kWh*3台）搭載可能。
- ・JET認証品
- ・SII補助金対象
- ・重塩害対応（オプション品）



定格入力電圧(DC)	330V
最大入力電圧(DC)	450V
最大入力電流 (DC)	14A/回路
MPPT追従範囲(DC)	70-450V
電気方式	単相3線式
定格出力有効電力	5.9kW
定格出力電圧	AC101/202V
定格出力電流	29.2A
総重量	157kg/254.5kg (157+97.5) /352kg (157+97.5×2)



J1ESS-HB58X
(5.9kW+5.8kWh*1)



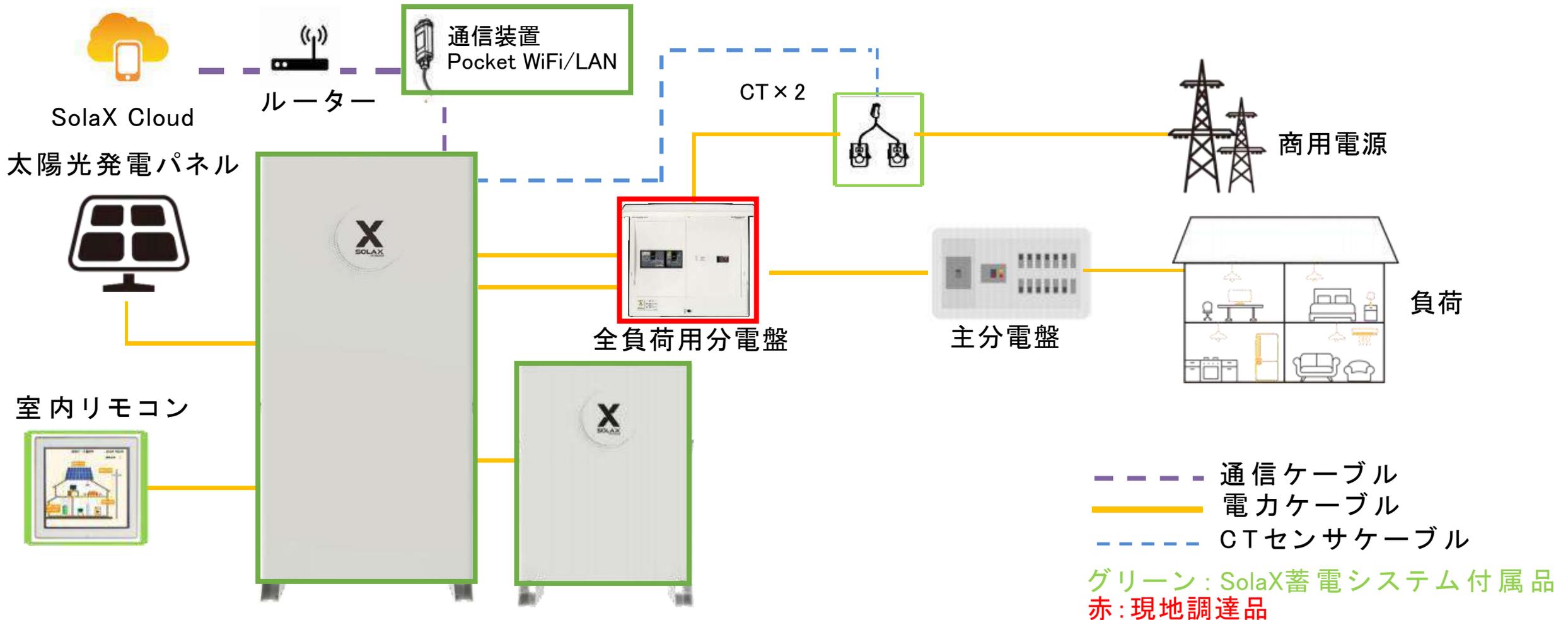
J1ESS-HB115
(5.9kW+5.8kWh*2)



J1ESS-HB173
(5.9kW+5.8kWh*3)

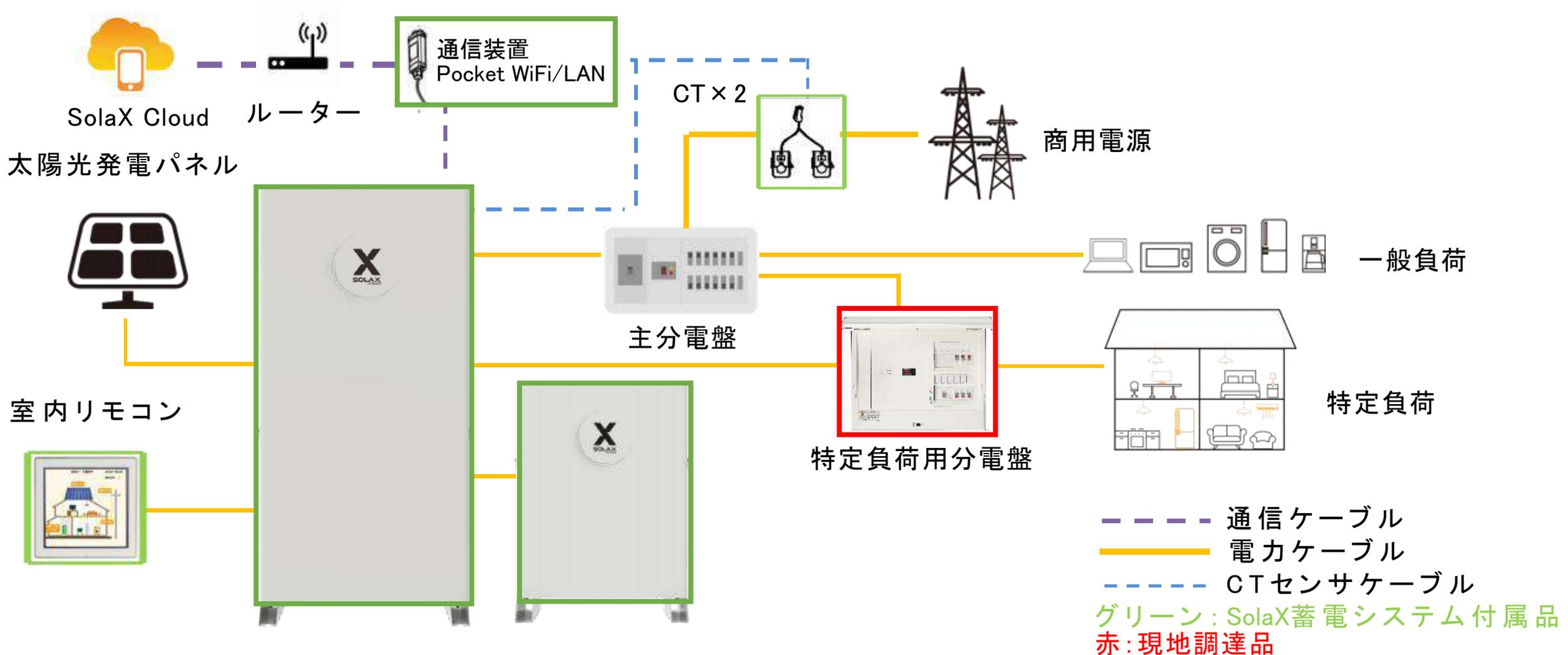
全負荷接続

全負荷接続: 停電時に全ての負荷に電力を供給できます。接続可能な負荷は最大で5.9kW。
※負荷容量が5.9kW以下(契約ブレーカー容量60A以下)の場合、PCS内部自動切替機能が搭載されているため、外部切替開閉器は不要です。
負荷容量が5.9kW以上(契約ブレーカー容量60A以上)の場合、PCSの定格出力を超えたため、自動切替開閉器を使用する必要があります。



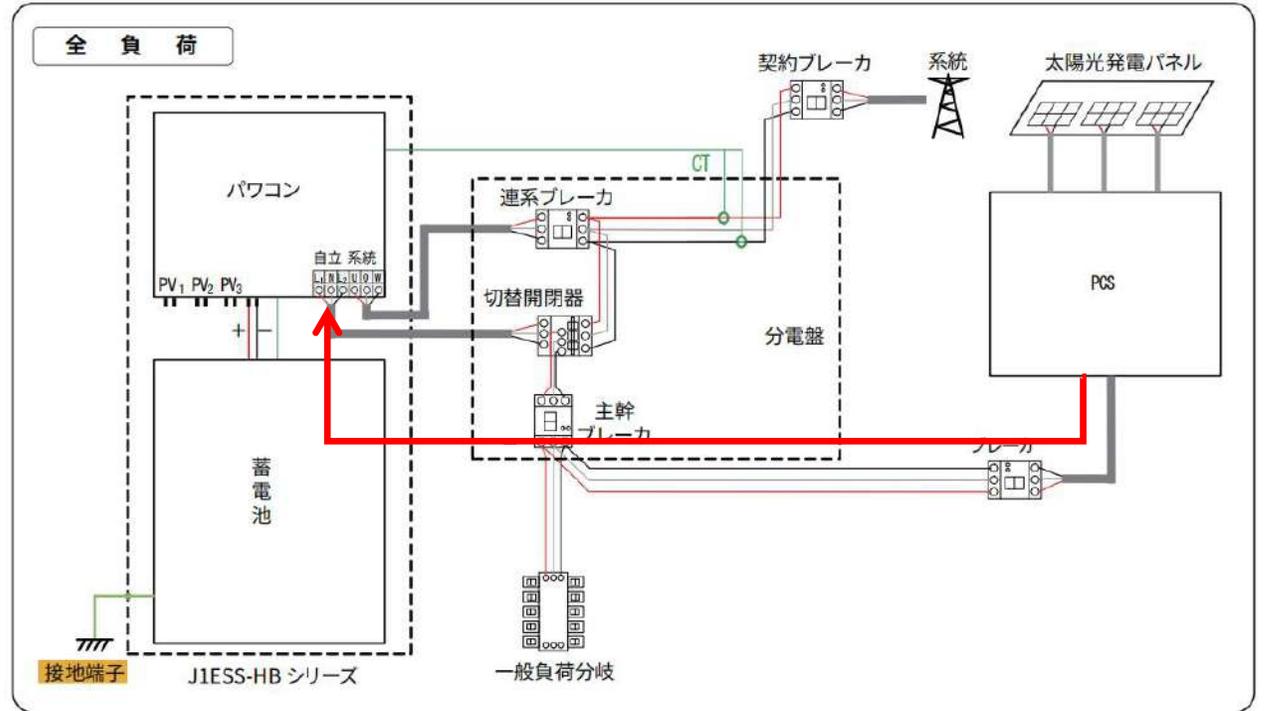
特定負荷接続

特定負荷接続: 停電時に自立端子側に接続する特定負荷のみに電力を供給します。停電時に使用可能な負荷容量は最大で5.9kW。
※PCS内部自動切替機能が搭載されているため、外部切替開閉器は不要です。



単機能接続

○単機能運用際のリモコン表示

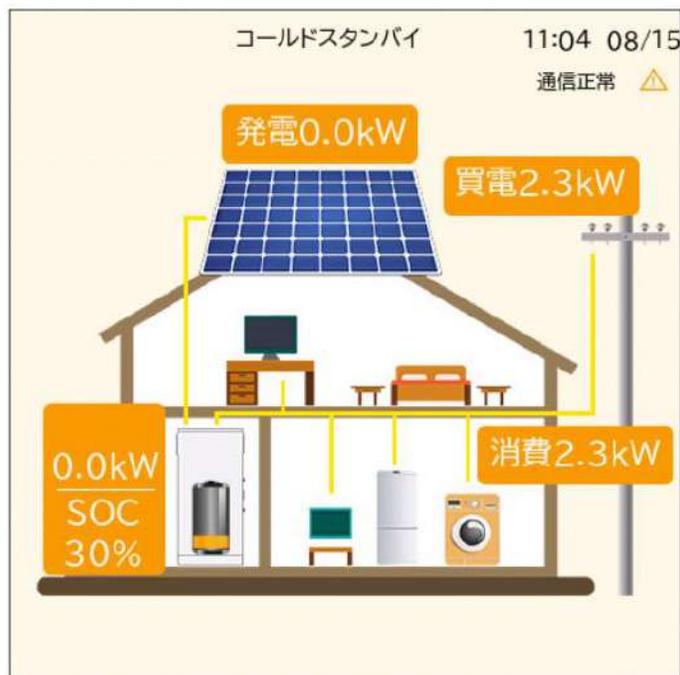


単機能運用において、太陽光パワコンが発電している際に、負荷に給電した上で、余剰電力があれば、「消費」の部分は「発電」に変え、太陽光パワコンより蓄電システムに流れ込んだ余剰電力量の数値が表示されます。

既設太陽光パワコンが発電している際に、発電電力は蓄電システムに流れ込んで、この部分は負荷からの電力として識別されますので、「発電」と表示されます。太陽光パワコンの発電と負荷の消費電力が混在していますので、太陽光パワコンが発電している際に、負荷消費電力を計測できません

コールドスタンバイ

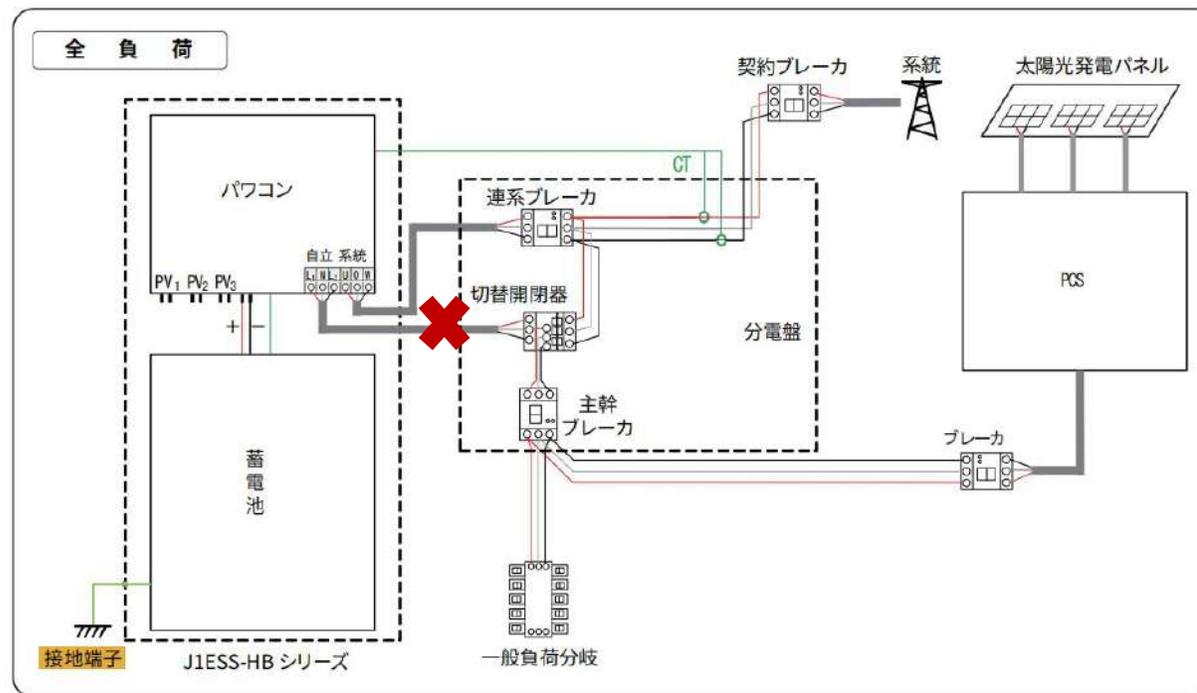
コールドスタンバイ時の室内リモコン表示



発生条件：

- ①パワコンに接続される太陽光パネルが発電しない
- ②系統からの充電がない
- ③蓄電池残量が設定された最小容量値に達する
(最小容量値は10%まで設定可能)

コールドスタンバイが発生した際に、太陽光パワコンが蓄電池に充電不可



夜間などで太陽光パネルが発電しなく、蓄電池の残量が設定の最小容量値に達した場合、蓄電システムが蓄電池の過放電を避け、システムの電力消費を減らすために、コールドスタンバイの状態に入ります。

コールドスタンバイの状態において、太陽光パワコンが発電しても、蓄電池に充電できません

コールドスタンバイへの対策

①安心モードの設定



安心モードでコールドスタンバイを防げますので、単機能運用の際に安心モードの設定を推奨致します。

②充電時間帯の設定



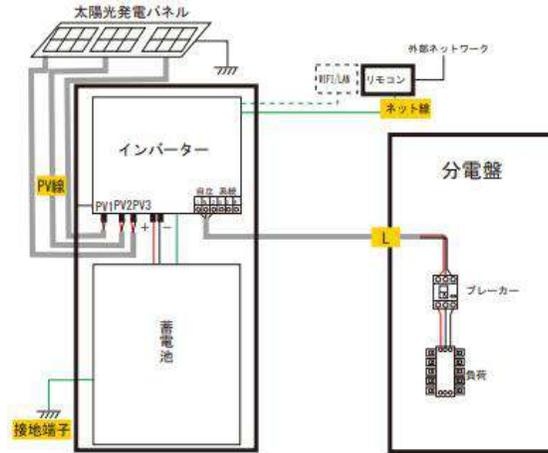
充電時間帯の設定で、蓄電システムは設定された時間帯に入りますと、系統から買電して充電します。

時間は朝の早い時間帯に設定することで、太陽光パワコンが発電している時に、蓄電システムはコールドスタンバイではないことを確保します

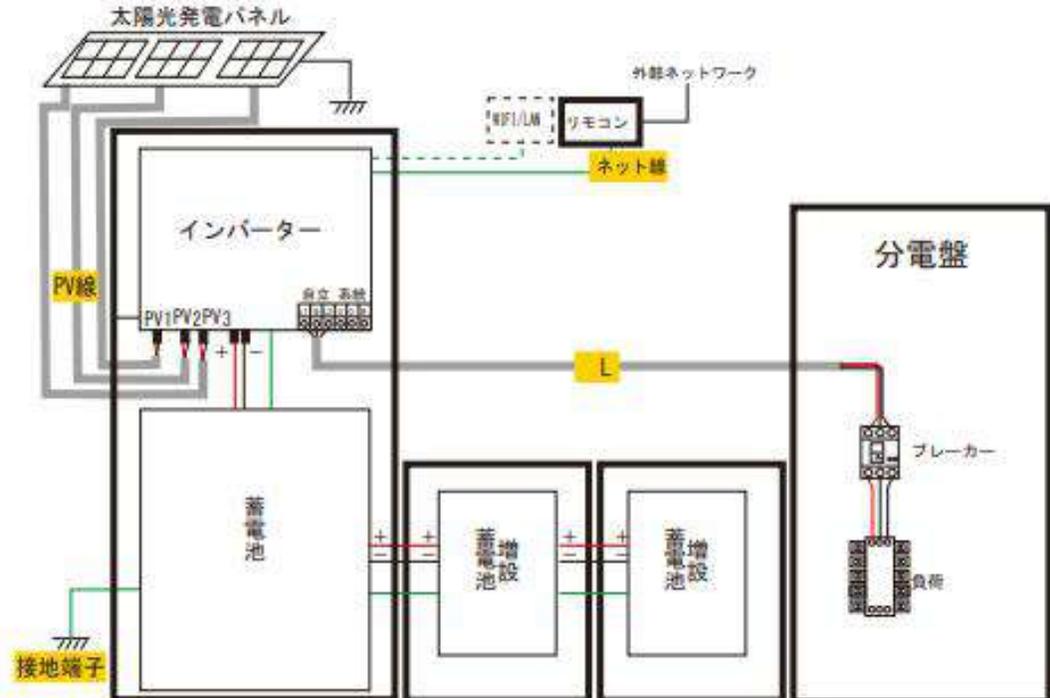
オフグリッド接続（系統無し）

- 自立運転時、蓄電システムは、負荷に給電します。余った電力は蓄電池へ充電されます。

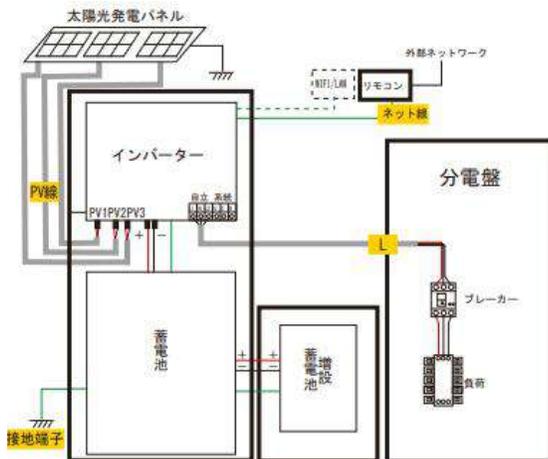
J1ESS-HB58X システム図



J1ESS-HB173 システム図



J1ESS-HB115 システム図



基礎について



アンカーボルト固定用タイガーベース タイガーベースLG

長さ(L) 500-1200mm / 高さ(H) 130mm



HOME > 製品一覧 > タイガーベースLG

1本のタイガーベースを2本のボルトでコンクリート土間にアンカー固定できます。アンカー固定により高い耐震施工を実現しました。公共工事（学校等）で耐震補強工事等、タイガーベースを土間に固定する現場で使用いただいております。
※受注生産品です。

タイガーベース LG (受注生産品)

アルミアル マイト加工	製品規格					
	長さ(mm)	高さ(mm)	上部(mm)	下部(mm)	重さ(kg)	資料
M12						
LG500	500	130	110	140	17	PDF
LG600	600				20	
LG750	750				26	
LG850	850				29	
LG1000	1000				34	
LG1200	1200				41	

東洋ベース株式会社：

<http://www.toyo-base.co.jp/product/tiger-base-lg/>

製品の荷姿と箱数

例) J1ESS-HB115

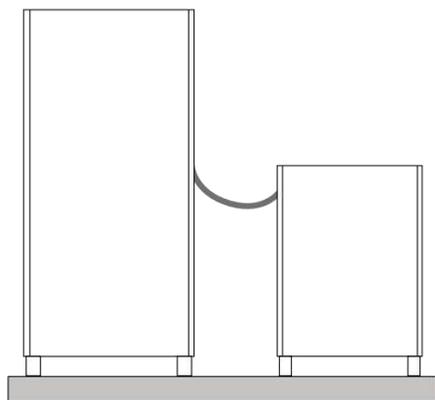
No.	種別	箱重量 (kg)	箱サイズ (mm)
1	本体 (筐体)	59	820*431*1705
2	パワコン	36	630*570*325
3	増設蓄電池用筐体	34	715*440*975
4	本体蓄電池	78.3	617*403*869
5	増設蓄電池	74	617*403*808



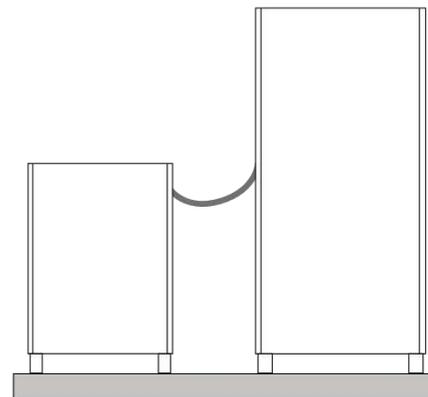
上記写真はJ1ESS-HB115の荷姿となります。

HB115の場合は、合計5個 + ポケットLAN / ポケットWi-Fiどちらか1つが納品されてきます。製品モデルによって箱数が違いますので、必ず箱数をご確認ください。合わせて、必ず納入時段ボール外観の写真を全箱撮影と開梱後の付属品や筐体等に傷、凹み等がないか写真をお取り下さい。製品保証にも関わる為、上記3点のご確認、写真撮影をお願い致します。また、筐体等が凹んでいる場合は弊社へお問い合わせし、撮影した写真をご共有ください。

本体と増設設置時の注意点



標準設置



本体と増設を逆に設置

本体と増設間のケーブル（通信・プラス・マイナス）について

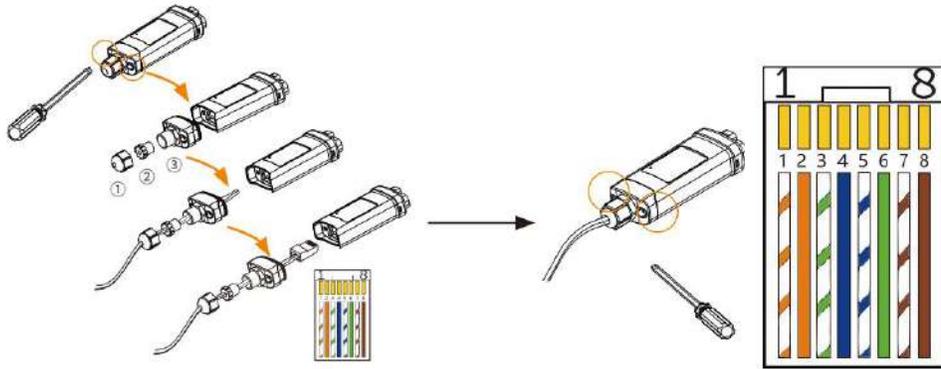
付属ケーブルは2.2mの長さがある為、『標準設置』にて設置して下してください。本体と増設を逆に設置する場合は、付属ケーブルでは長さが届かないためオプションの延長ケーブルをご使用ください。延長ケーブルの長さは5mあります。現場調査時に、『標準設置』するのか『本体と増設を逆に設置』するのかご確認ください。

配線の圧着

LANケーブルの仕様要求: CAT5E以上、ストレート型

8.2 Pocket LAN の接続

1. Pocket LANの底面のネジをプラスドライバーで外す。防水キャップ類の3つパーツにLANケーブルを通した後、LANケーブルにRJ45コネクタを取り付ける。Pocket LANにRJ45コネクタを挿入し防水キャップを締める。また、ネジをプラスドライバーで締めて固定する。



施工説明書P59

ケーブル	通信規格	結線規格	結線（色の配置）
ストレートケーブル	100BASE-TX 1000BASE-T 1000BASE-TX	T568A (A結線)	T568Aのストレート結線 (100BASE-TX、1000BASE-T、1000BASE-TX) ① 緑白 ② 緑 ③ 橙白 ④ 青 ⑤ 青白 ⑥ 橙 ⑦ 茶白 ⑧ 茶
	(カテゴリ) CAT5 CAT5E CAT6 CAT7	T568B (B結線)	T568Bのストレート結線 (100BASE-TX、1000BASE-T、1000BASE-TX) ① 橙白 ② 橙 ③ 緑白 ④ 青 ⑤ 青白 ⑥ 緑 ⑦ 茶白 ⑧ 茶

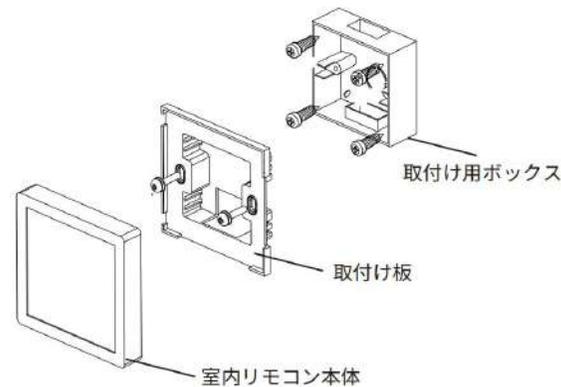
室内リモコンの設置

■ 露出設置

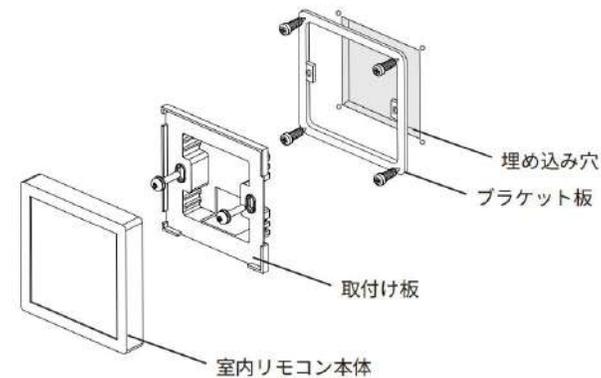
1. 露出ボックスを M4 タッピングネジで壁にネジ止めする。
2. 室内リモコン取付板を M4 × 20 ネジで露出ボックスにネジ止めする。
3. 露出ボックスの配線穴に室内リモコンケーブルを通し、室内リモコン背面の端子に室内リモコンケーブルのコンネクターを挿入する。
4. 室内リモコンを取付板に押し込む。

■ 埋込設置

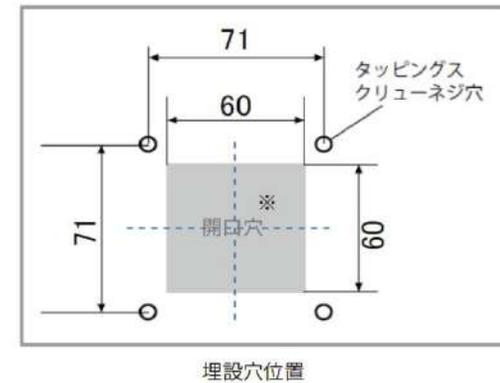
1. ブラケット板に合わせて壁面に埋込穴(62mm × 62mm ~ 64mm × 64mm)を加工する。
2. 穴の位置に合わせて、ブラケット板をタッピングネジで壁に固定する。
3. ブラケット板に室内リモコン取付板を M4 ネジで固定する。ネジが入らない場合はネジ位置に合わせて壁面を削る。
4. 室内リモコン背面の端子に室内リモコンケーブルのコンネクターを挿入する。
5. 室内リモコンを取付板に押し込む。



■ 露出設置



■ 埋込設置



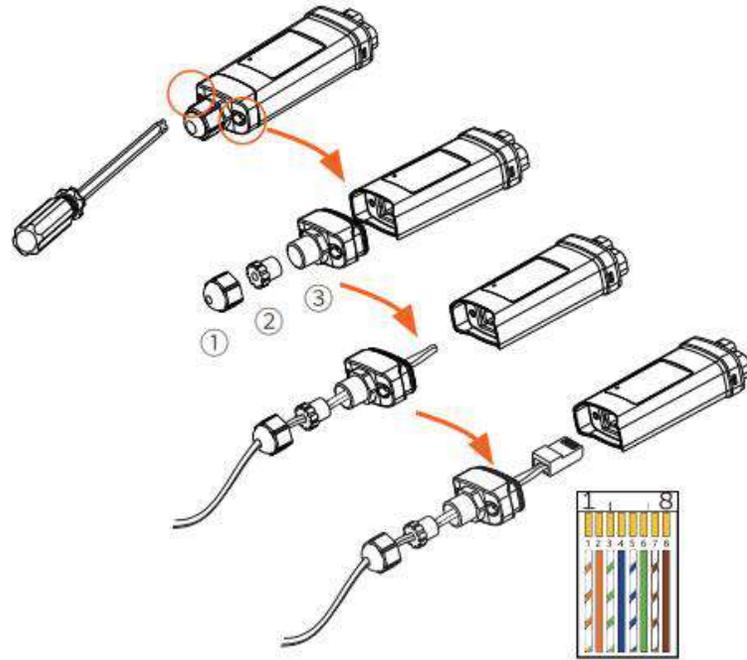
ポケットLAN 接続方法

インストール手順

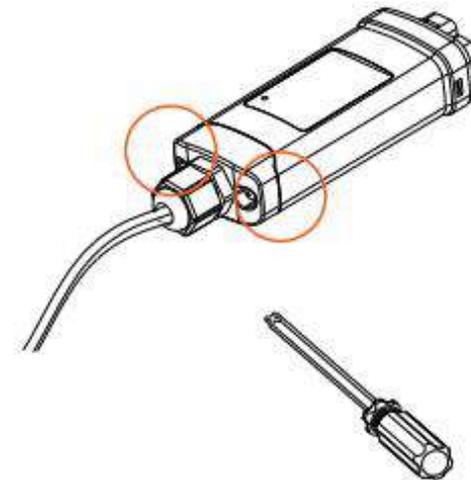
※作業する前に電源を切ってください。

- ▶ 1. Pocket LANの底面のネジをプラスドライバーで外し、防水キャップ類の3つのパーツにLANケーブルを通した後、LANケーブルにRJ45コネクタを取り付けてください。
- ▶ 2. Pocket LANにRJ45コネクタを挿入し、防水キャップを締めます。また、ネジをプラスドライバーで締めて固定します。

①



②



⊕ M2.5
Ⓒ 0.8 ± 0.1 N·m

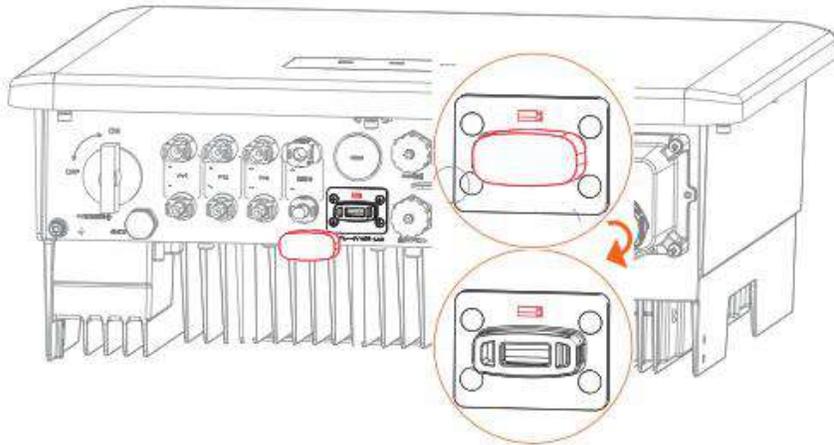
ポケットWi-Fi 接続方法

インストール手順

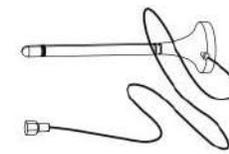
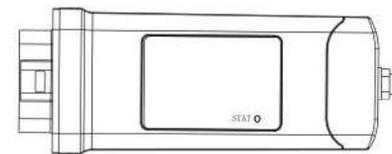
※作業する前に電源を切ってください。

- ▶ 1. インバータ底部の「USBアップグレード/Pocket WiFi・LAN」の保護カバーを取り外します；
- ▶ 2. 延長アンテナをPocket WiFi(本端末)に接続してから締めます。

①



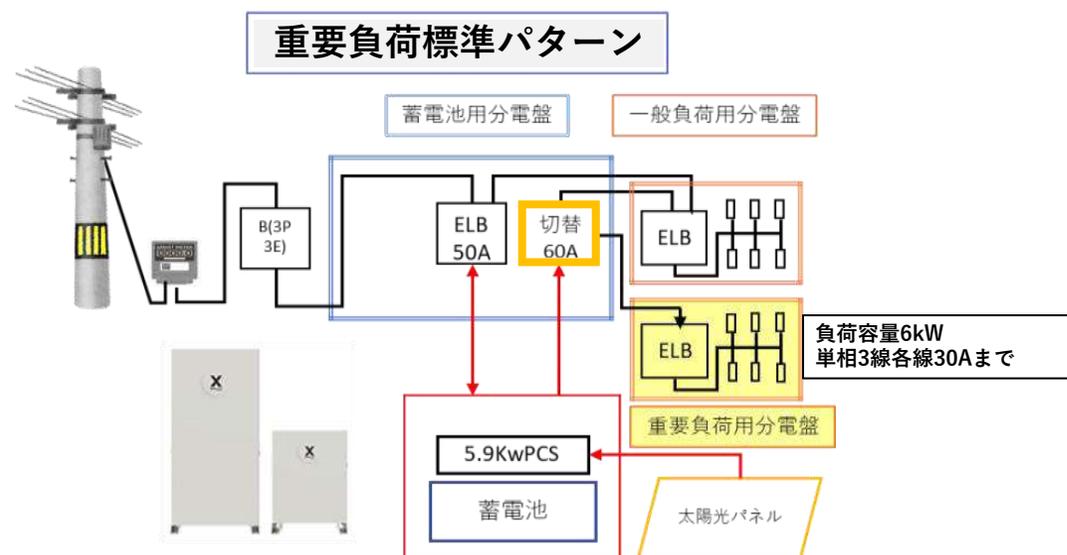
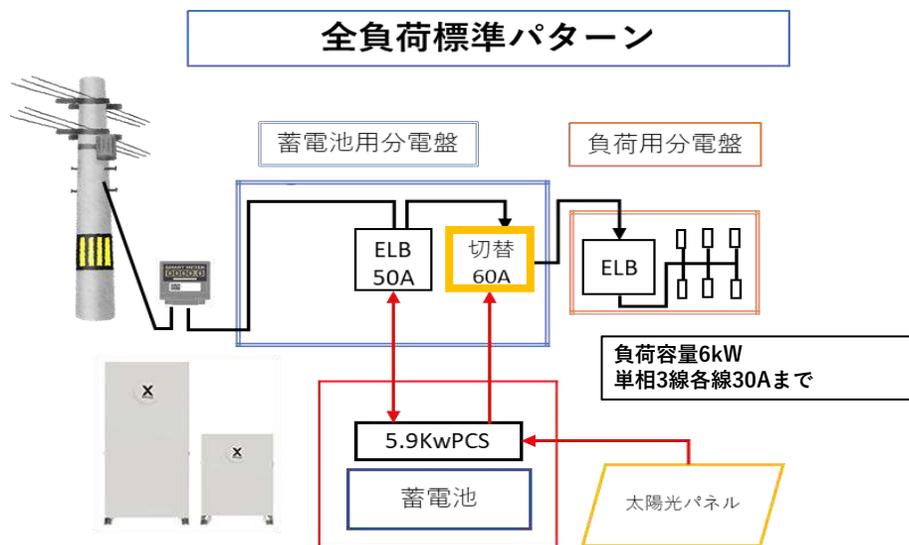
②



延長アンテナ

①J1ESS-HB58X・115・173 全負荷接続

②J1ESS-HB58X・115・173 特定負荷接続



ブレーカ	連系ブレーカ	切替開閉器	重要負荷ブレーカ	重要負荷分岐ブレーカ
用途	商用電源接続の開閉・パワコンの系統側回路保護	重要負荷回路の電源選択	重要負荷接続との開閉・負荷側の回路保護	重要負荷のオン・オフ
推奨規格	逆接続可能型 定格感度電流30mA 定格電流 $\geq 50A$	単相3線式 100V/200V 定格電流 $\geq 30A$	逆接続可能型 単相3線式 欠相保護付 定格感度電流30mA 定格電流 $\leq 30A$	単相3線式 100V/200V 定格電流 $\leq 30A$

ブレーカ・開閉器について

推奨品：日東工業製品



連系ブレーカ
GE53WC 3P 50A F30
GE53CX 3P 50A F30(新商品)



切替開閉器
自動:DS33MC 3P 30A
DS63MC 3P60A
DS73MC 3P75A
手動:DS33 3P 30A



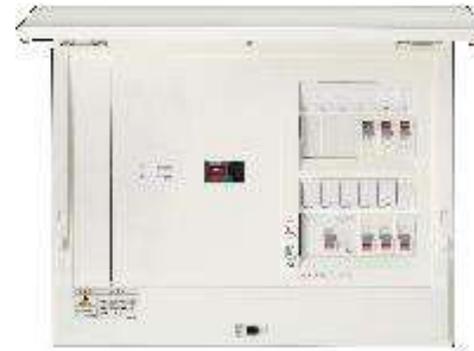
重要負荷ブレーカ
GK53WN 30A
GK53WNX 30A(新商品)



重要負荷分岐ブレーカ
既設の分電盤ある分岐ブ
レーカをご使用ください



全負荷用分電盤:
HCD3M6-L5DM / HCD3M7-L5DM



特定負荷用分電盤:
HCD3E53-63DM

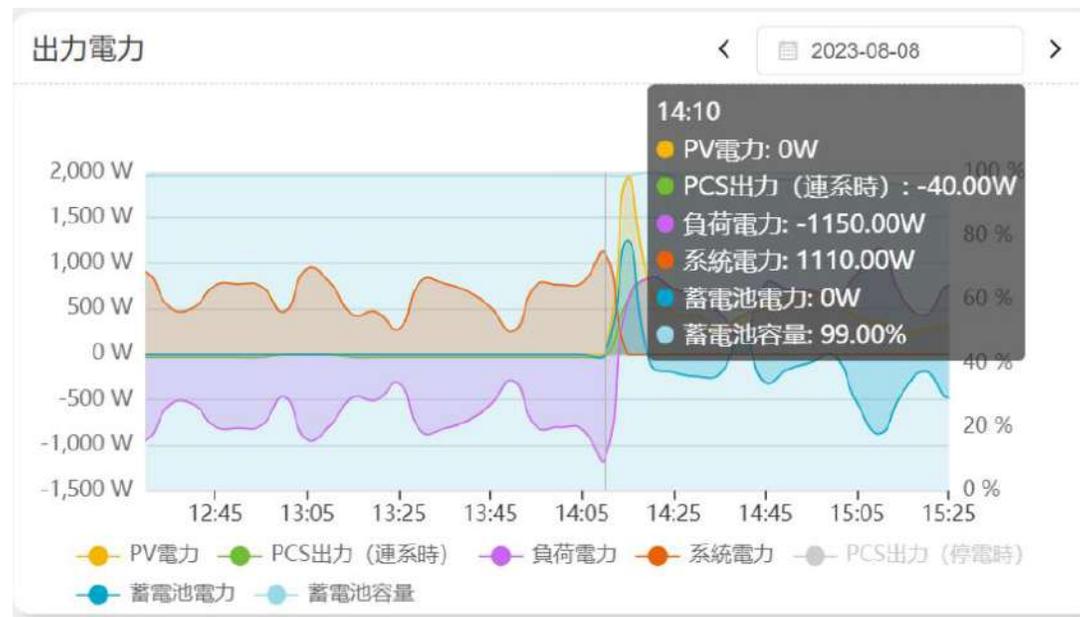
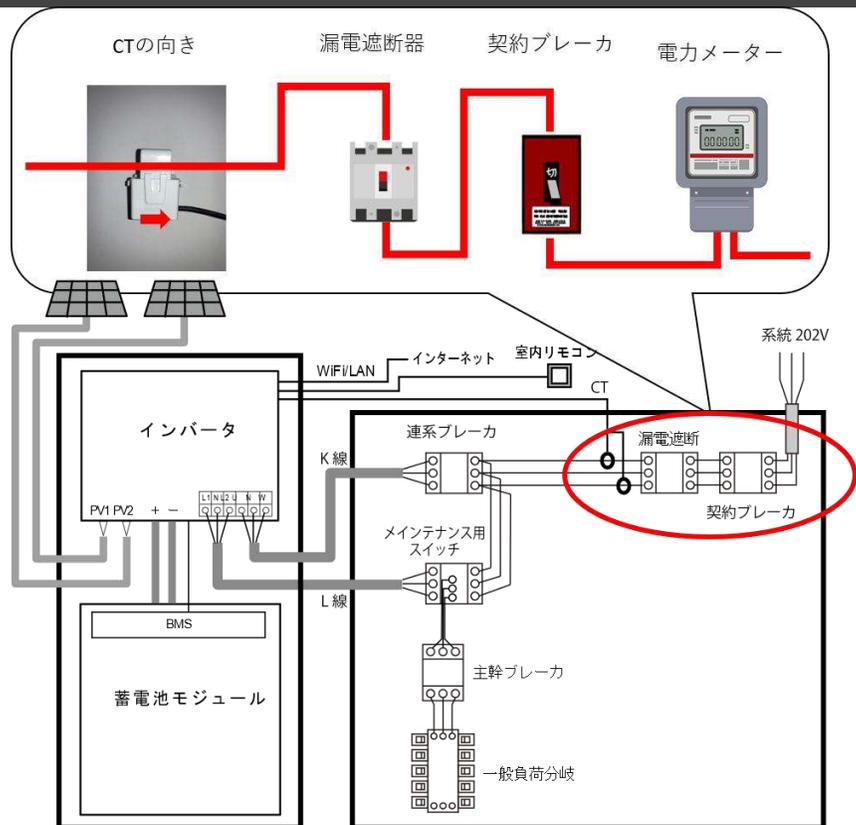
切替開閉器について



手動開閉器	外部自動切替式
切替開閉器とは商用電源・非常用電源の切替を行うものです。 (蓄電システムが自動切替機能を持つ)	
メンテナンス用スイッチ	自動で電源供給先が切り替わる
蓄電システムが故障した場合に手動操作	蓄電システムが故障しても自動切替
安価	高価
負荷容量5.9kW以下の場合に適用 負荷容量が5.9kW以上、特定負荷接続に適用	負荷容量が5.9kW以上、全負荷接続に適用

※負荷容量が5.9kW以下であれば、全負荷接続と特定負荷接続とも手動切替開閉器を使用できます。
負荷容量が5.9kW以上であれば、全負荷接続では自動切替開閉器を使用する必要があります。
特定負荷接続では、手動切替開閉器を使用できます。

CTの取り付け (重要)



CTが逆になった場合のクラウド表示例

CT取付時は、向きと色を間違えないようにご注意ください。U = 赤線、W = 黒線、に取付け、向きはCTに印字されている矢印が系統側へ向くように取付けてください。

CT取付方向を間違えるケースが多く見受けられます。室内リモコンにて表記の不具合やエラーコードが表示されたりします。その為、CTの取り付けについては必ず最終確認で向きをご確認ください。施工不良による機器損傷・故障は機器保証の対象になりませんので、ご注意ください。

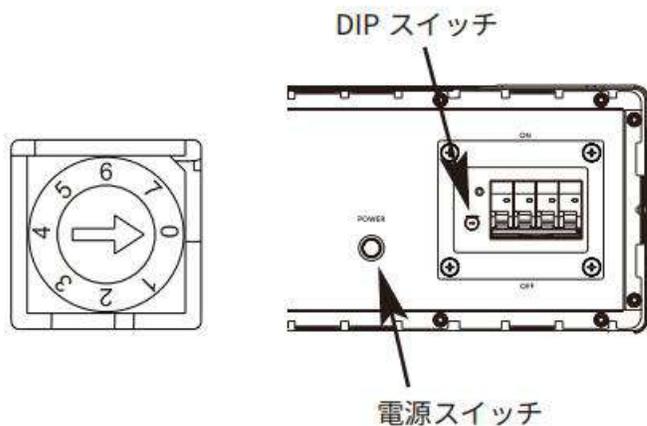
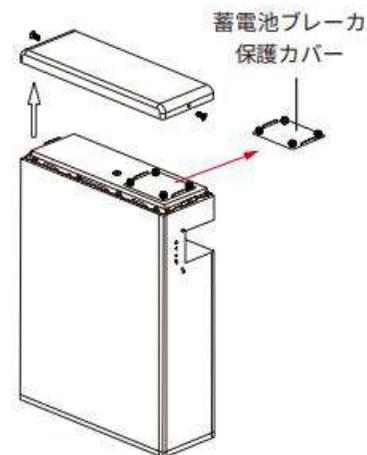
DIPスイッチの設定

施工説明書P60

9.1 DIPスイッチの設定

本体蓄電池の蓄電池ブレーカ部のDIPスイッチを、各モデルに合わせて設定してください。(初期値は0)

1. 本体蓄電池上部カバーの左右のネジをドライバーで外し、カバーを持ち上げて取外す。
2. 蓄電池ブレーカ保護カバーの4本のネジを外して、保護カバーを取り外す。
3. 下表のようにDIPスイッチを設定する。



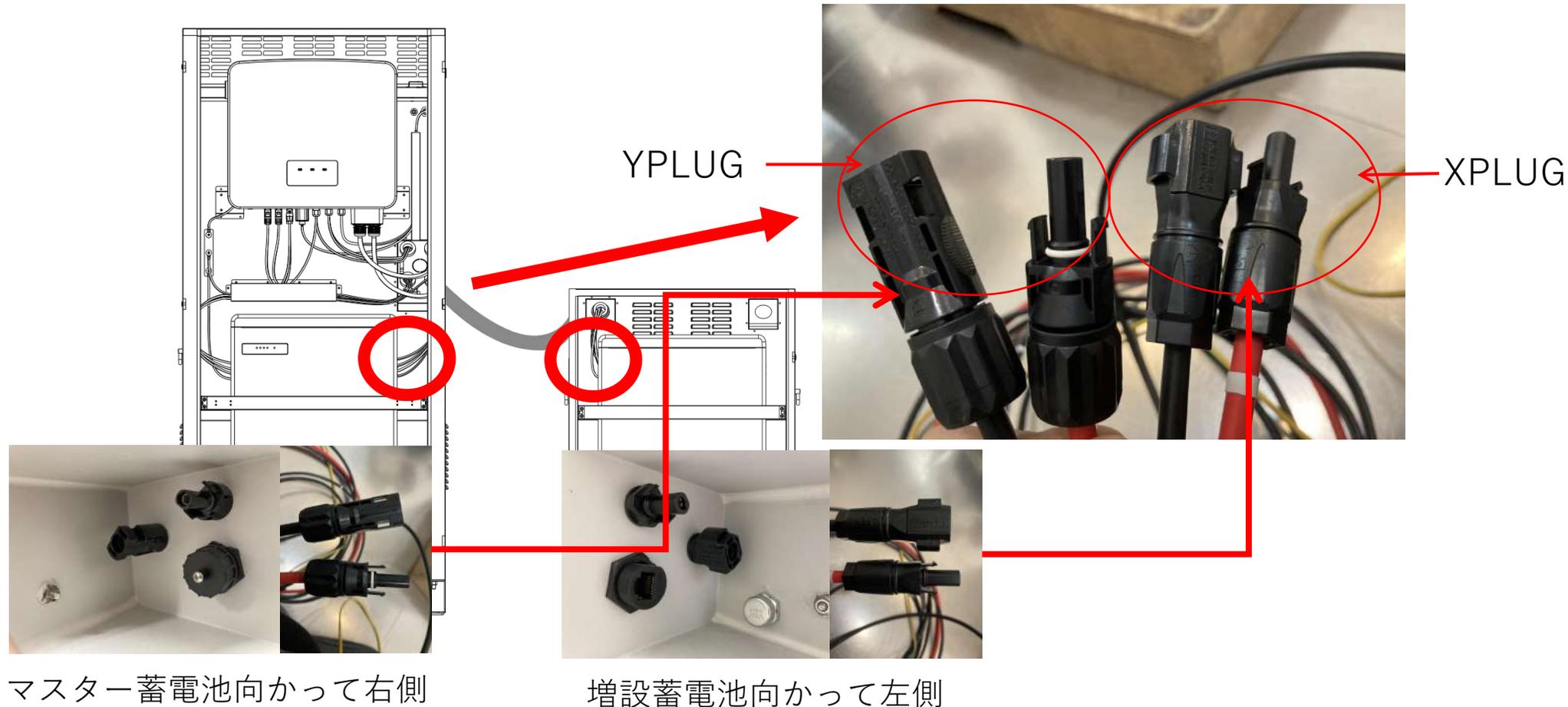
型式	増設蓄電池台数	DIPスイッチ
J1ESS-HB58X	0	0
J1ESS-HB115	1	1
J1ESS-HB173	2	2

本体・増設蓄電池ケーブルの向き

付属ケーブルもしくは延長ケーブル（オプション品）を蓄電池端子に接続時の注意点について、蓄電池間の接続ケーブルには向きがございます。

接続する向きを間違えると接続できないため、必ず接続向きをご確認ください。
下記写真より接続する向きをご確認していただき接続をお願い致します。

ケーブル両端子（+、-）

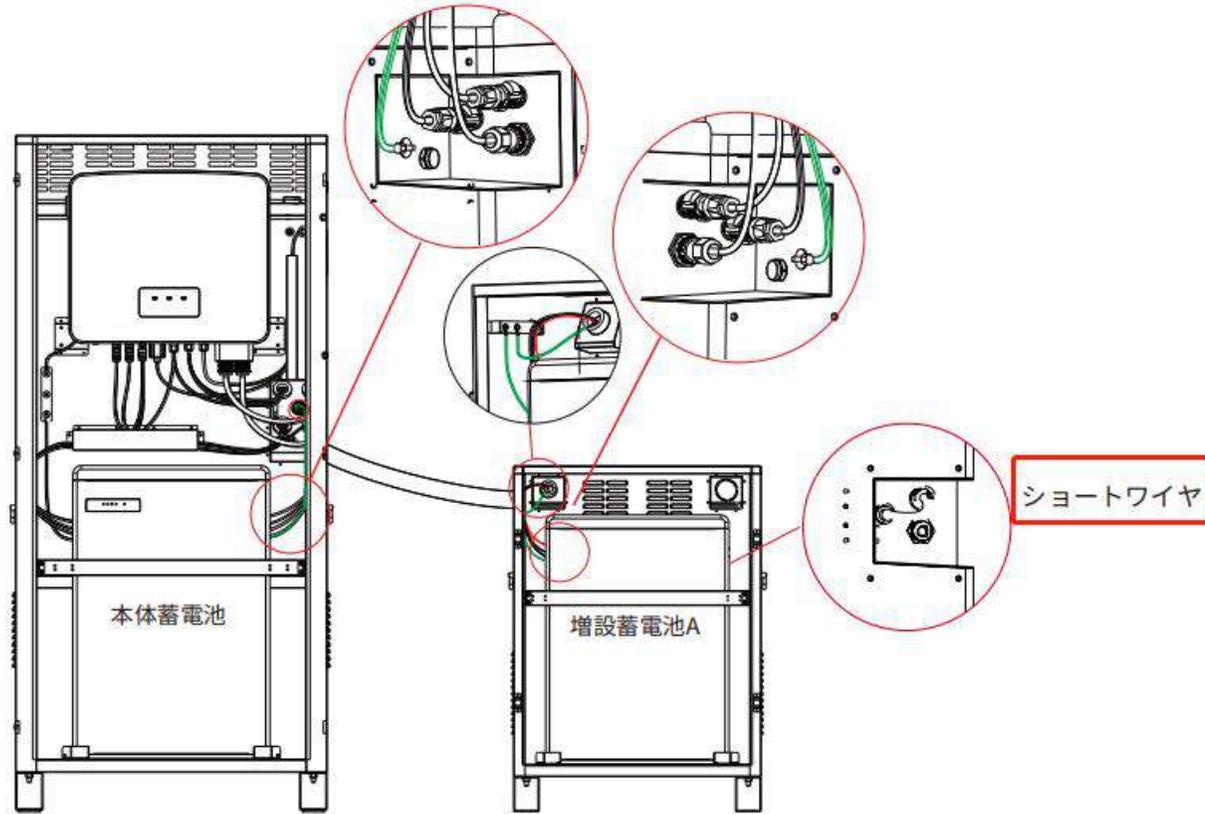


マスター蓄電池向かって右側

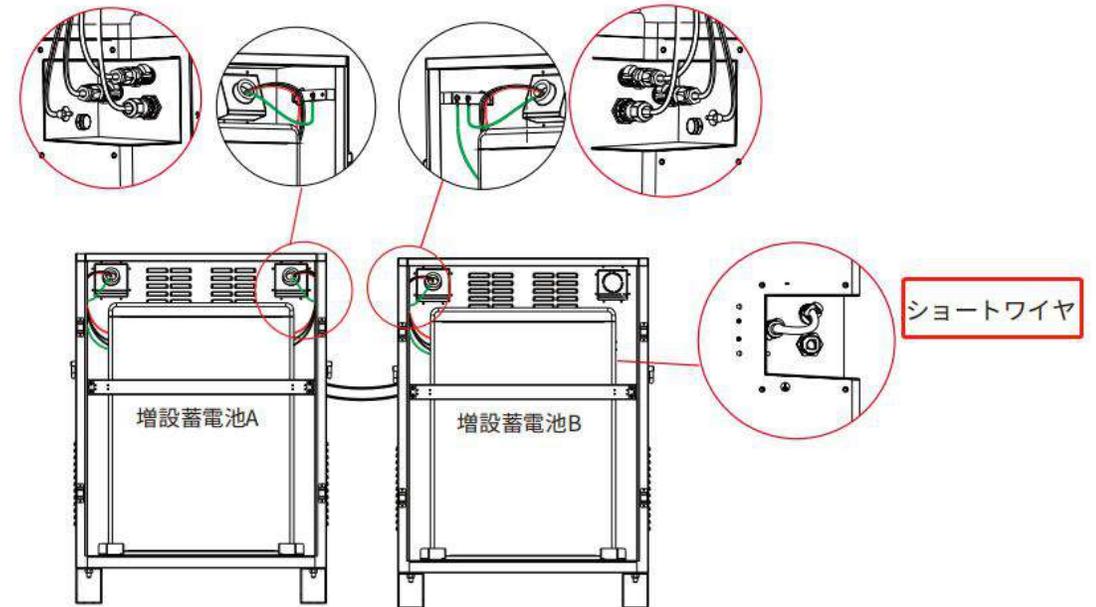
増設蓄電池向かって左側

ショートワイヤについて

最後の蓄電池の右側にショートワイヤを接続してください



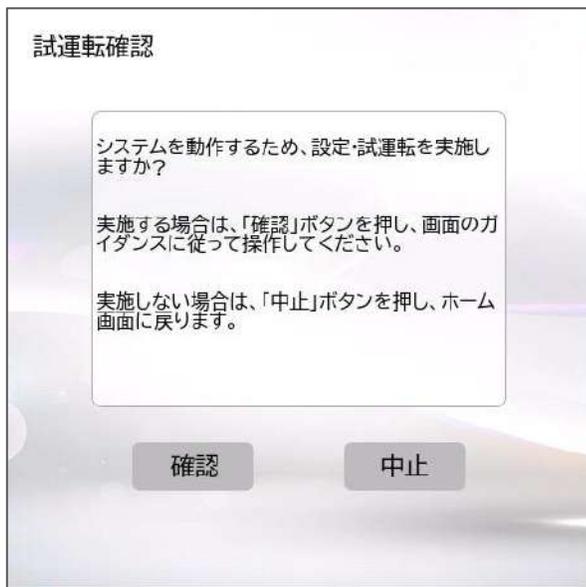
J1ESS-HB115



J1ESS-HB173

施工完了後

(試運転)



契約電流値の設定

契約電流の設定ミスによって、夜間の充電時間帯に契約ブレーカがトリップしてしまう事象が発生しております。

設置後試運転を行う際、契約電流の設定を下記「整定値」の表から選定してください。

お客様のご契約容量 = 設定値ではないのでお間違いないようお願い致します。

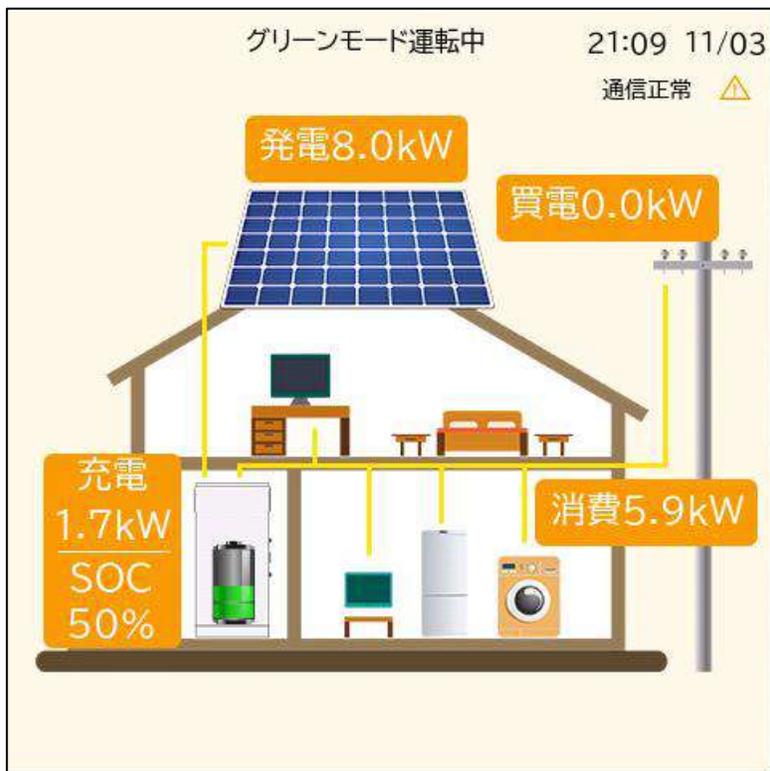
施工説明書P63

初期パラメータ設定									
日付	2020年03月31日 05:20								
18	01	29	03	18					
19	02	30	04	19					
20	年	03	月	31	日	05	時	20	分
21	04	01	06	21					
22	05	02	07	22					
契約電流	-	30A	+						
次へ									

整定値

従量電灯B (アンペア契約)	従量電灯C (kVA契約)	設定値
20~30A	2~3kVA	10A
40~50A	4~5kVA	20A
60A	6~7kVA	30A
-	8~9kVA	40A
-	10~11kVA	50A
-	12~13kVA	60A
-	14~15kVA	70A
-	16~17kVA	80A
-	18~19kVA	90A
-	20kVA	100A

室内リモコン設定



※室内リモコンの詳細内容は「室内リモコン操作説明書」にてご確認ください。

室内リモコン設定

室内リモコンでのシリアル番号確認手順



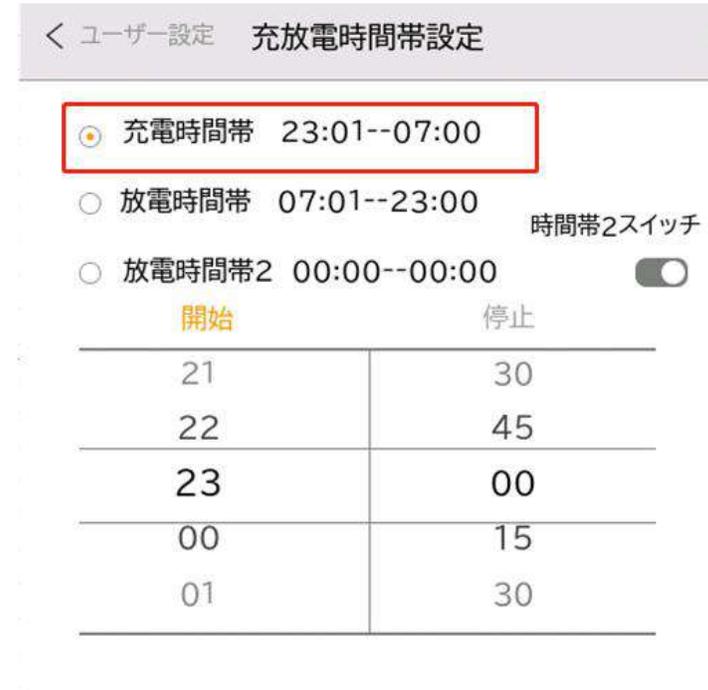
※室内リモコンの詳しい内容は「室内リモコン操作説明書」にてご確認ください。
※現場室内リモコンにある青枠の内容は写真の形で施工完了報告書に添付してください

システムからの充電の調整

電力値が超過しブレーカーがトリップしてしまう可能性があります。
システムからの充電が不要のお客様に対して、下記にて充電時間帯をご調整ください



ユーザー設定



充放電時間帯設定

充電時間帯を重複に設定してください。
例えば、充電時間帯を6：00-6：00に設定すれば、システムからの充電はしません

※室内リモコンの詳しい内容は「室内リモコン操作説明書」にてご確認ください。

単機能設定

単機能結線する場合、下図の通りに室内リモコンの詳細設定において「単機能」をオンにします



詳細設定のパスワードは「2014」となります。**(パスワードはお客様に内緒してください。)**

★ 詳細設定において、多くの設定項目は製品の運転と関わっていますので、詳細設定の操作はぜひこちらの指示 & 説明に基づいて操作してください。★

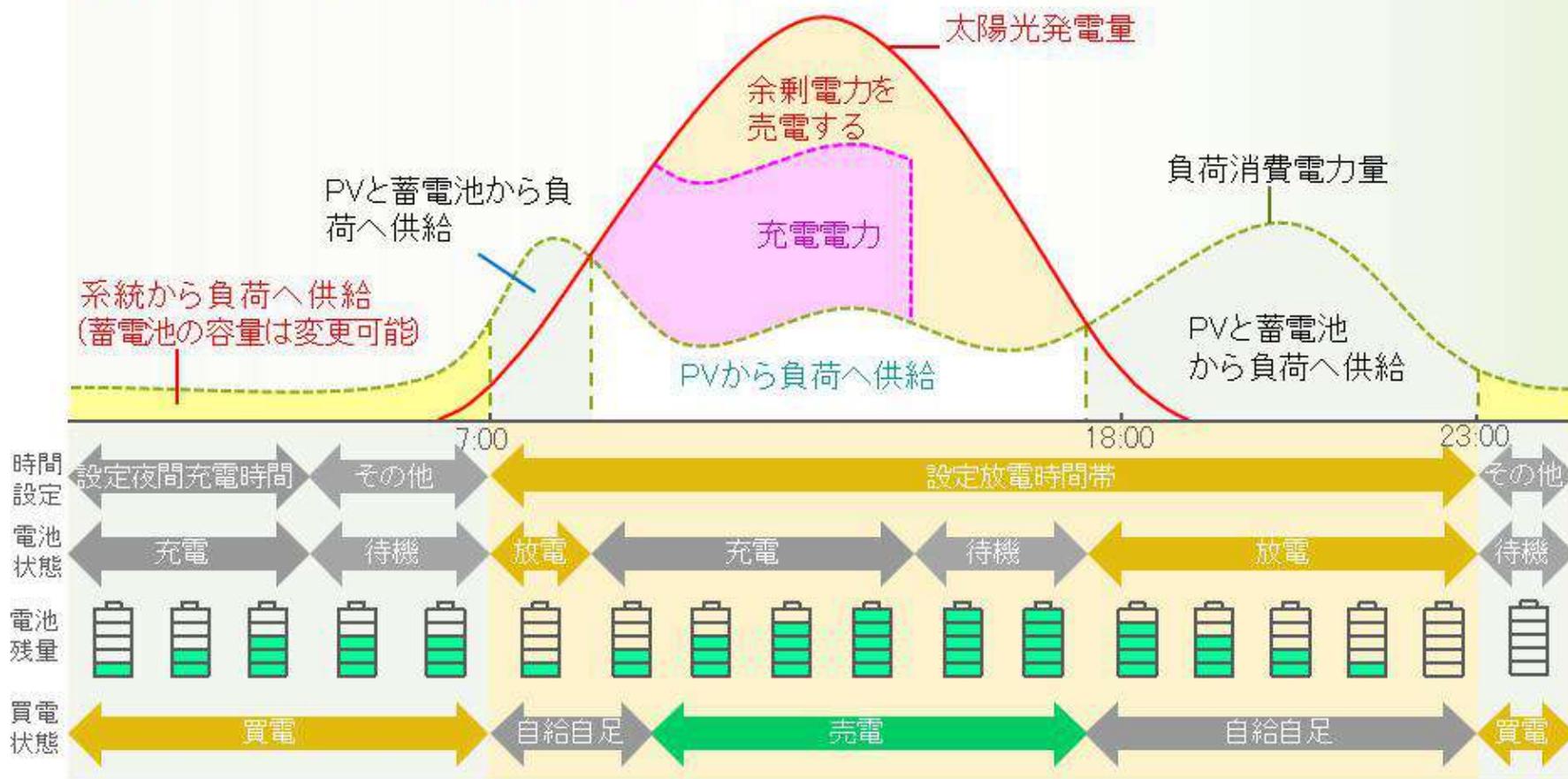
※室内リモコンの詳細内容は「室内リモコン操作説明書」にてご確認ください。

運転モード一覧

モード	特徴	放電モード	充電モード
グリーンモード	買電を控え、太陽光と蓄電池をフル活用し、負荷に電力を供給するモード	太陽光が発電している場合は、太陽光発電力量 > 負荷電力量で、蓄電池残量は10%まで（下限SOC値）放電が出来る。負荷に電力を供給しながら、余剰分を蓄電池へ充電する。	
		太陽光が発電していない場合は、蓄電池から負荷に電力を供給する。蓄電池残量は10%まで放電が出来る。設定された下限SOC値以下になればスタンバイ状態になる。	
		室内リモコンの売電禁止制御0W、指定の場所にCTセンサーを取付けることによって逆潮流はされません。外部RPRについては電力会社の要望により、取付けします。	太陽光が発電している場合、太陽光より充電する。 太陽光が発電していない場合、系統より充電を行う。室内リモコンの設定で【グリーンモード夜間充電量】にて充電率を設定できる。買電する系統充電を最小限に調整出来る。充電完了時点でスタンバイ状態になる。
経済モード	売電をメインで考えたモード	太陽光が発電している場合は、太陽光発電力量 > 負荷電力量で、太陽光電力を負荷に供給し、余剰分を売電する。この際、蓄電池に充電は行わない。	
		太陽光が発電していない場合は、蓄電池より放電する。蓄電池残量は10%まで放電が出来る。蓄電池の下限SOC値を下回った時点で放電を停止する。	
		室内リモコンの売電禁止制御0W、指定の場所にCTセンサーを取付けることによって逆潮流はされません。外部RPRについては電力会社の要望により、取付けします。	太陽光が発電している場合、太陽光より充電する。 太陽光が発電していない場合、系統より充電を行う。
安心モード	緊急時に蓄電池を使用出来るように一定量の蓄電池の残量を確保するモード（基本動作はグリーンモードと同じです。）	太陽光が発電している場合は、太陽光発電力量 > 負荷電力量で、蓄電池残量は50%まで放電が出来る。負荷に電力を供給しながら、余剰分を蓄電池へ充電する。	
		太陽光が発電していない場合は、蓄電池から負荷に電力を供給する。蓄電池残量は50%まで放電が出来る。設定された下限SOC値以下になればスタンバイ状態になる。	
		室内リモコンの売電禁止制御0W、指定の場所にCTセンサーを取付けることによって逆潮流はされません。外部RPRについては電力会社の要望により、取付けします。	太陽光が発電している場合、太陽光より充電する。 太陽光が発電していない場合、系統より充電を行う。満充電まで到達した場合、充放電停止し、スタンバイ状態になる。
手動モード	手動充電モード、手動放電モード、手動充放電停止モードの機能がある。施工事業社、保守従事者のみ使用可能。	蓄電池から負荷/系統へ放電	
			太陽光/系統から蓄電池へ充電

運転モード：グリーンモード

グリーンモード(ピーク電力7:00~23:00と仮定)



日中: PV発電量 < 負荷

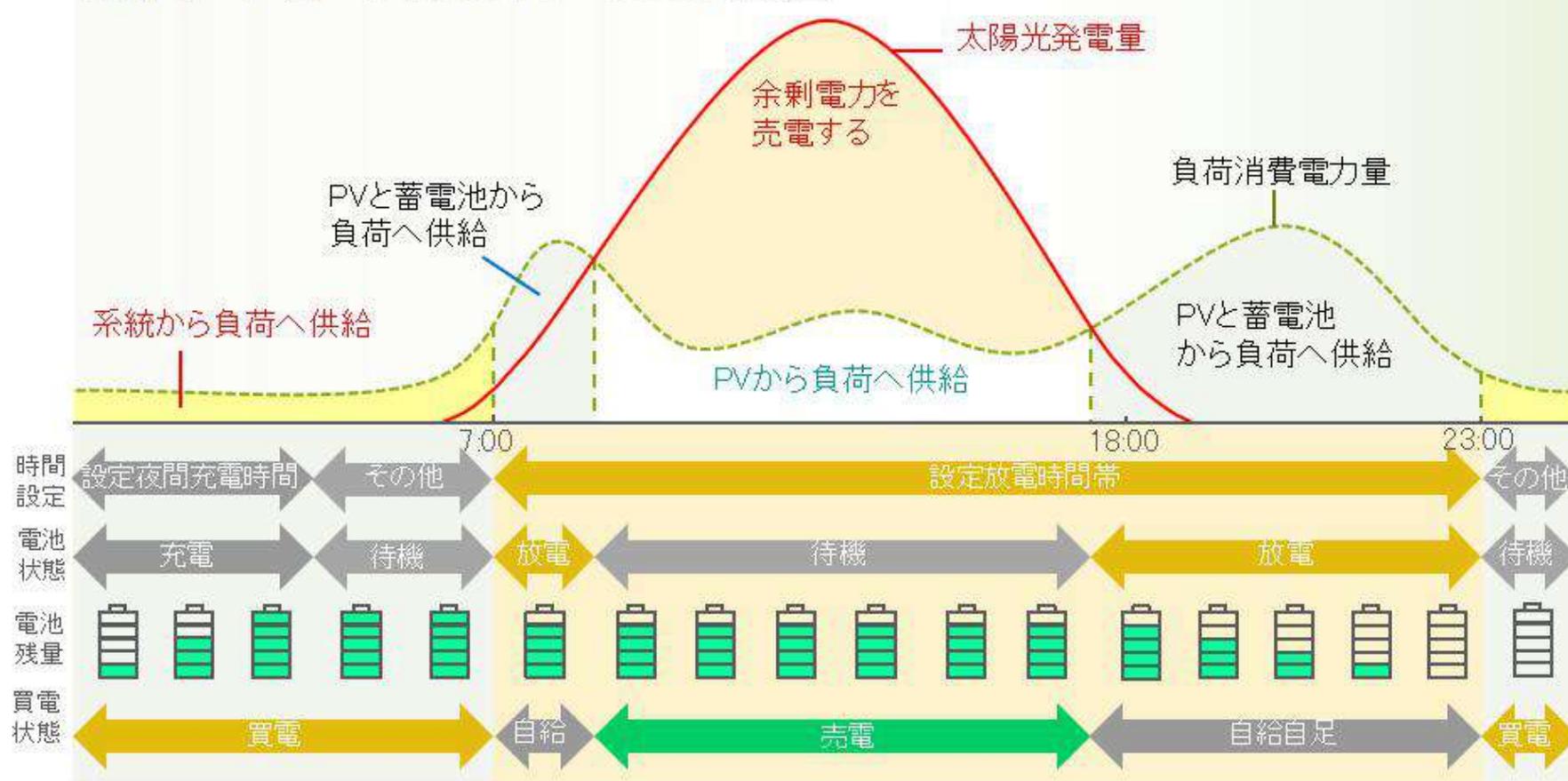


夜間
▶ 放電時間帯



運転モード：経済モード

経済モード(ピーク電力7:00~23:00と仮定)



日中:PV発電量>負荷
経済モード



日中:PV発電量<負荷



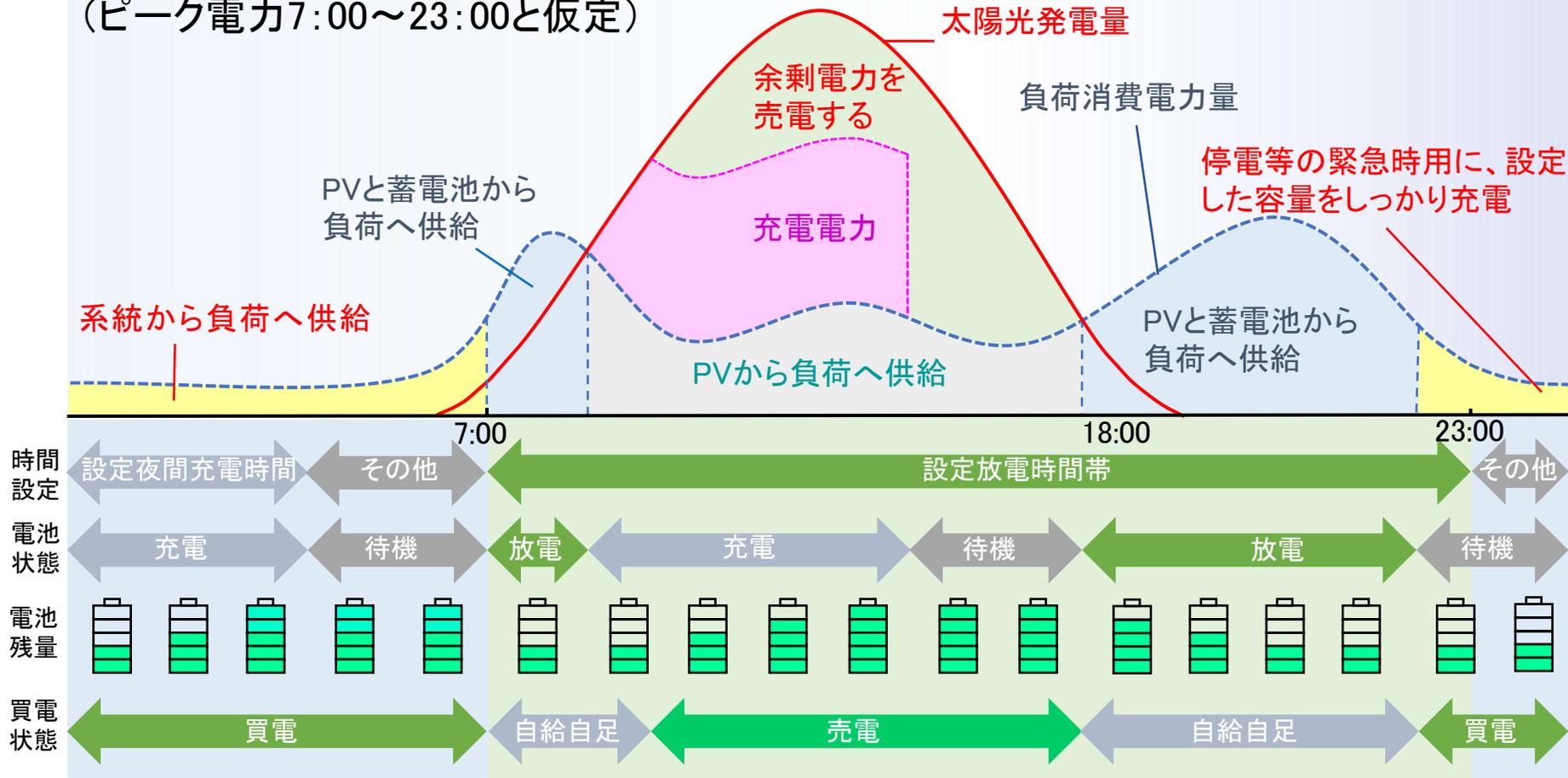
夜間

▶ 放電時間帯



運転モード：安心モード

安心モード(基本運転動作は、グリーンモードと同等)
(ピーク電力7:00~23:00と仮定)



基本運転動作は、グリーンモードと同等ですが、相違点は以下の通りです。

①安心モードのSOC調整可能範囲:30%-100%;

グリーンモードのSOC調整可能範囲:10%-100%

②グリーンモードは、最大充電容量調整可能;

安心モードは、最大充電容量調整不可能 (100%まで充電)

運転モード：手動モード



手動充電

最大電力で商用電源から、蓄電池へ充電



手動放電

最大電力で蓄電池から、負荷へ放電



充放電停止

通信機器のご紹介



通信機器のご紹介 (ポケットWi-Fi)

Pocket WiFi 3.0

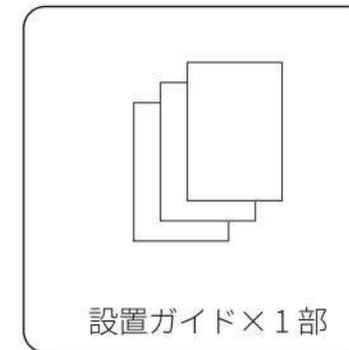


登録番号 SN(10桁):

例: SVXXXXXXXXXX

同梱品

Pocket WiFi V3.0:



通信機器のご紹介 (ポケットLAN)

Pocket Lan V3.0



登録番号SN (10桁) :
例: SVXXXXXXXXXX

Pocket WiFi-LANの取り扱い注意事項

- ▶ 1. 接続手順が簡単になるように、SolaX専用アプリでの登録方法が推奨します。
- ▶ 2. インターネットを長時間切断しないでください。Pocket WiFi-LANを常にオンラインを保持してください。
- ▶ 3. Pocket WiFiが接続されているルーターの名称(SSID)について、
漢字または日本語のカナや特殊記号ではなく、英語または数字である必要があります。
そうではないと、うまく接続できない可能性があります。
- ▶ 4. Pocket WiFiは2.4GHzのWiFiしか対応できません。

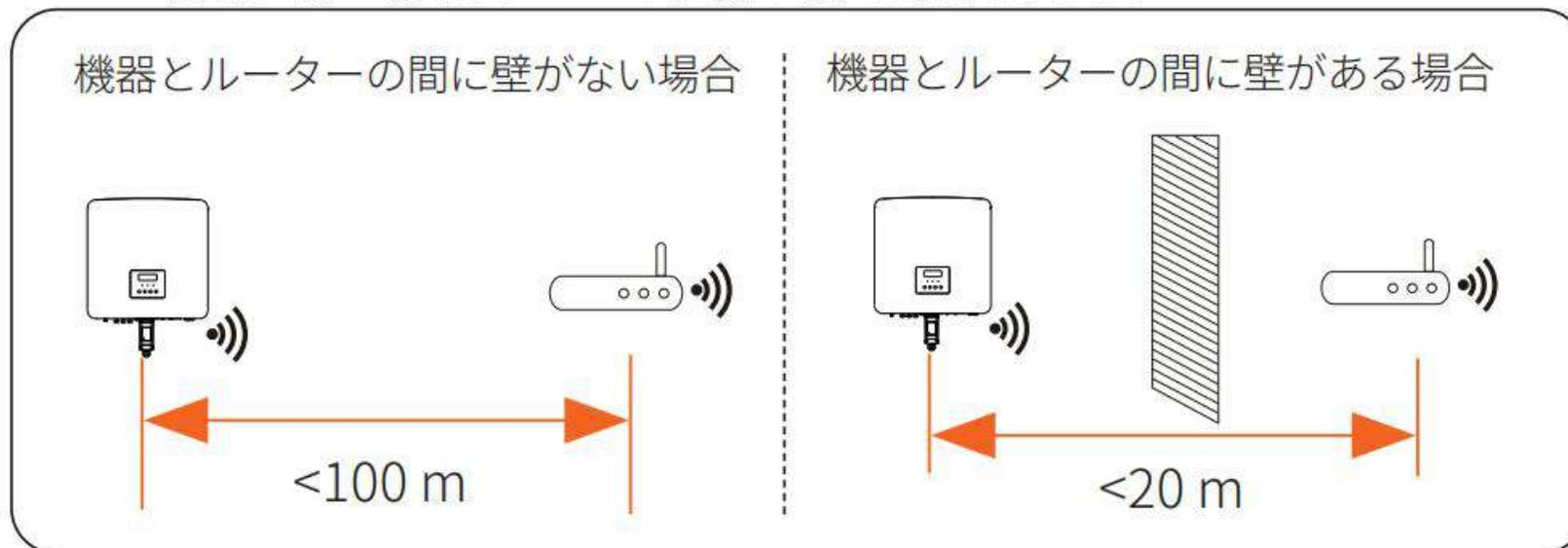
Pocket WiFiの接続距離

★ 下記はPocket WiFiとルーターとの可能な接続距離ですが、実情によって下記の範囲内でも接続できない可能性があります。ルーターのWiFi信号が確かに機器の設置場所まで行き渡ることを確保してください。事前調査の時、予定の設置場所でまずはスマホでルーターのWiFi信号の強度を確認してください。ルーターの電波強度が不足の場合、接続できなく、通信が途絶える可能性があります。その際に、WiFi中継器の設置を推奨致します。

設置場所

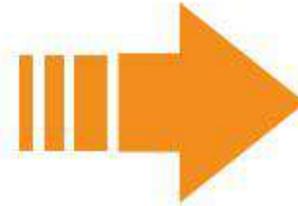
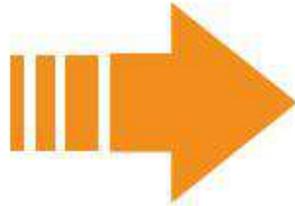
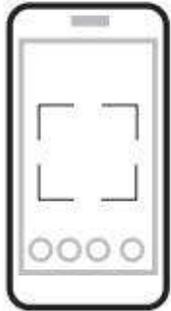
ルーターと機器の間に壁がない場合、接続距離は100 m以内にするのを推奨します。
ルーターと機器の間に壁がある場合、接続距離は20 m以内にするのを推奨します。

※ Wi-Fi信号が弱い場合は、Wi-Fi中継器の設置を推奨します。



SolaX専用アプリ

スマホで以下のQRコードをスキャン又は、ブラウザで「SolaX Cloud」を検索し、専用アプリをダウンロードします。



アカウント作成 アプリ版

国際線駅 > 詳細 >

ようこそ!

ユーザー名/メールアドレスを入力してください

パスワードを入力してください

ログイン状態を保持する パスワードを忘れた場合

ログイン

ログインすることは、プライバシーポリシーと利用規約を読み、理解し、同意したことを意味します

アカウントをお持ちですか? **サインアップ**

< サーバーを確認してください

国/地域

JAPAN

製品の機能は国/地域によって異なる場合があります。お住まいの地域に基づいて慎重に選択してください。

サーバー

国際線駅

サーバーは国/地域に基づいて自動的に確認され、変更はサポートされていません。

次へ

< 日本語 >

ご自身の身元を選択してください

代理店/インストーラー
オーナーにサービスを提供するユーザー

エンドユーザー
既に自分のサイトを持っている、または持つ予定のユーザー

次へ

< 日本語 >

サインアップ

メールアドレス

メールアドレス

認証コード

認証コードを入力 | 送信

パスワード

パスワード

パスワードを確認

パスワードを再入力

サインアップ

ログインすることは、プライバシーポリシーと利用規約を読み、理解し、同意したことを意味します

すでにアカウントをお持ちですか? ログイン

アプリを開き、「サインアップ」ボタンをクリックし、メールアドレス、パスワード等を入力して、新規登録をしてください。

アカウント作成 WEB版



デモ 日本語 ▾

こんにちは! SolaXの利用を歓迎します

📧 メールアドレス/ユーザー名

🔑 パスワード

 🔒

ログイン状態を保持する パスワードを忘れた場合

私は読んで同意します [プライバシーポリシー](#) および [ユーザー規約](#)

アカウントがありません? [サインアップ](#)

[アプリをダウンロード](#) | [プライバシーポリシー](#) | [ユーザー規約](#)

1. 「サインアップ」ボタンをクリックして、新規アカウント作成してください。

アカウント作成 WEB版



[< 戻る](#)

サインアップ

メールアドレス*

パスワード*



パスワードを確認*



サインアップ

同意してください プライバシーポリシー およびユーザー規約

アカウントは既に存在します? [ログイン](#)

2. メールアドレス、パスワード等を入力して、新規登録をしてください。

発電所作成 & 設備追加



1. 「発電所の追加」にて新しい発電所を作成します。
 2. Pocket WiFi-LANの登録番号を入力、またはスキャンしてください。
 3. 家庭のWiFi名称とパスワードを入力してください。（有線LANの場合は不要）
- 次へ、Wi-Fiネットワークとローカルネットワークに接続すれば、Wi-Fi接続が完了になります。

監視 & 分析



監視 & 分析

発電所場所

電気の流れ

発電所管理

パワコン管理

発電所データ

蓄電池情報

The dashboard displays the following information:

- 発電所 / 概要**: Includes a status bar (普通) and a button to switch power plants (発電所を切り替え).
- リアルタイム出力**: A gauge showing 50.56 kW. Below it, 設置容量: 47.20 kWp.
- 当日の発電量**: 134.20 kWh (合計: 11788.80 kWh).
- 当日消費電力**: 1.10 kWh (合計: 0.00 kWh).
- 当日自発セルフ利用率**: 0.00% (月: 0.00%).
- 本日の輸入エネルギー**: 1.10 kWh (月: 199.70 kWh).
- エネルギーの流れ**: A diagram showing energy flow from solar panels (50.56 kW 太陽光発電) through an inverter (インバータ) to a house (0 kW 住宅) and a battery (47.55 kW バッテリー). It also shows system connection (3.01 kW 系統連系).
- バッテリー残量**: 65.5% (充電中). Includes a toggle for visibility (可視化).
- 本日の充電量**: 93.30 kWh.
- 本日の放電量**: 0.00 kWh.
- バッテリー残量**: 89.70 kWh.
- 推定フル充電時間**: 1.0 h.

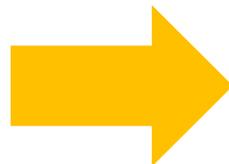
監視 & 分析

SOLAX POWER 発電所 / 発電所管理 / 発電所一覧

発電所名 デバイスSN 登録番号

発電所一覧

番号	発電所名	状態	PV容量(kWp)	蓄電池容量(kWh)	毎日の発電量(kWh)
1	(UTC+09:00)Osaka,Sapporo,Tokyo	普通	47.2	-	210.7



ドキュメント フィードバック

検索 リセット

+発電所を追加する

毎日の充電容量(kWh)	一日の放電容量(kWh)	操作
146.3	47.9	編集 電気料金 権限 設備式 デフォルトとして設定 データ分析を有効にさせる 削除

総計1件 < 1 > 10件/ページ

データ分析を有効にさせる

番号	デバイスSN	登録番号
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		

「発電所管理」 → 「データ分析を有効にさせる」 → 該当発電所に紐付けられた設備を確認できます

監視 & 分析

発電所

 デバイス

 サービス

 メッセージ

 データレポート

デバイスSN
 設備名
 登録番号
 デバイスタイプ

オンラインステータス



発電所

 デバイス

 サービス

 メッセージ

 データレポート

デバイスSN
 設備名
 登録番号
 デバイスタイプ

オンラインステータス

デバイスリスト

番号	デバイスSN	設備名	登録番号	デバイスタイプ	デバイスモデル	オンラインステータス	アクセス時間	操作
1		J1-ESS		Inverter	J1-ESS	● オンライン	2024-10-07 15:05:07	詳細 リモート設定

「デバイス」 → 「デバイスSN」 ・ 「登録番号」 → 目標設備

監視 & 分析



バッテリークラスター単位1

基本情報

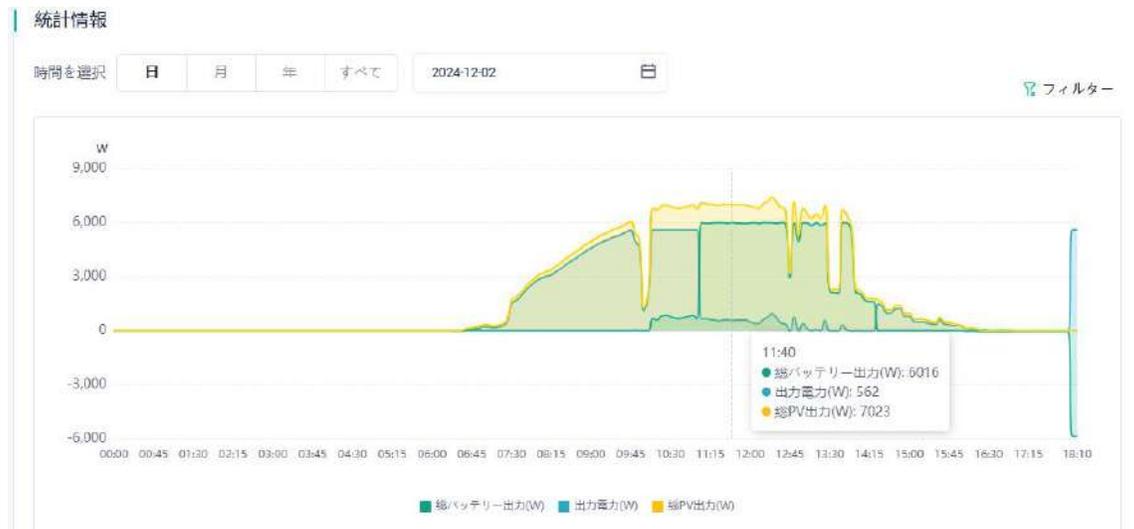
デバイス名: バッテリークラスター 15

デバイスモデル: T58 V1

リアルタイム情報

バッテリークラスター単位データ

アラーム状態 アラームなし	BMU SOC 92.0 %	バッテリー残量 15.90 kWh	BMU 充放電出力 -5878.00 W
BMU 電流 -16.80 A	BMU 電圧 349.0 V	BMU バッテリー最大電圧 3.270 V	BMU バッテリー最小電圧 3.251 V



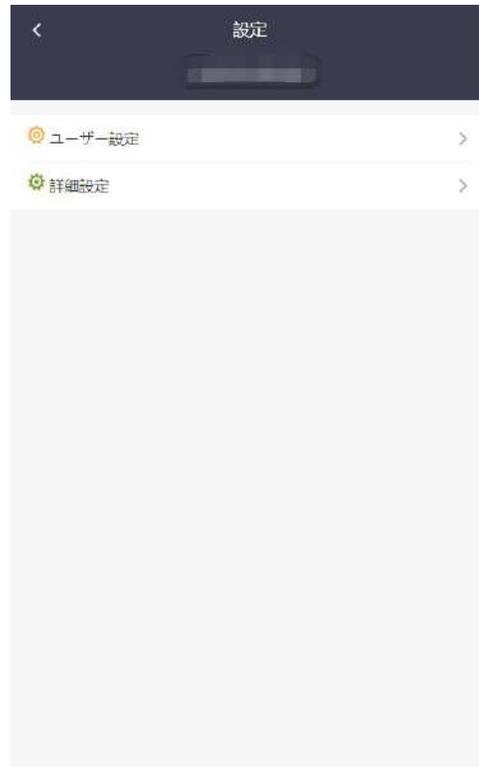
監視 & 分析

デバイスリスト

+ デバイスを追加

番号	デバイスSN	設備名	登録番号	デバイスタイプ	デバイスモデル	オンラインステータス	アクセス時間	操作
1	[REDACTED]	J1-ESS	SKTNKLLC3V	Inverter	J1-ESS	● オンライン	2024-10-07 15:05:07	詳細 リモート設定
2	[REDACTED]	J1-ESS	SKTNKLLC3V	Inverter	J1-ESS	● オンライン	2024-10-07 15:05:08	詳細 リモート設定

Webリモート設定画面



アプリのリモート設定画面

リモート設定：モード選択



リモート設定：詳細設定

設置完了報告書



SOLAX
設置完了報告書

設置完了報告書



【連絡先】

SolaX Power Network Technology (Zhejiang) Co., Ltd.

Email : service.jp@solaxpower.com

Excelデータにてお送りください。

ご提出日 2023年 11月 2日
設置完了日 2023年 11月 1日

【お客様情報】

フリガナ	ヨシモト ナオキ	様	運用方法	連系	オフグリッド
お客様名	吉本 直樹	様	ご連絡先	TEL	000-0000-000
住所	〒123-4567 東京都港区虎ノ門1-2-3				
製品型番	J1ESS-HB58	J1ESS-HB58-1	J1ESS-HB58X	J1ESS-HB115	J1ESS-HB173
	Email 123456789@gmail.com				

【備考】 ※住所と設置場所が異なる場合は、備考へ設置住所をご記入ください。
※太陽光を同時に新規設置した場合は、太陽光メーカーへ別途保証申請を行ってください。

【販売店情報】

会社名	ABC株式会社	様	ご連絡先	TEL	111-1111-111
ご担当者	田中義也	様		Email	ABC@gmail.com
住所	〒000-1234 東京都江東区塩浜1-2-3				

【施工店情報】

会社名	松本工業株式会社	様	ご連絡先	TEL	222-2222-2222
現場責任者	松本卓也	様	施工ID	JP20HS10-B00	

施工完了後チェック

施工瑕疵、メーカーの基準外施工等が原因で発生した不具合・故障に関しては保証の対象外となる	承諾する
メーカーの所定の条件と基準に沿った設置や施工である	✓
蓄電システム本体・増設蓄電池の離隔距離（施工マニュアル参照）は適切である	✓
PV電圧、PV電流、接続箇所すべての絶縁抵抗値は適切な範囲である	✓
傷や凹み、汚れ、腐食、破損がない	✓
取付忘れの部材、締結の緩み、隙間はない	✓
雨水、融雪水、結露水などの浸水は防げている	✓
契約電流値は右記の通り設定した	60A
電力会社から指定されている整定値を設定した	✓
試運転（5項目）が正常に完了した ※単機能運用時、オフグリッド運用時は不要	✓
疑似停電（主幹ブレーカをOFF）にて停電モードを確認した	✓
主幹ブレーカONに復帰後、蓄電システムの通常動作を確認した	✓

お客様への説明チェック

各運転モードの説明と設定方法を説明した	✓
充電開始時間及び放電開始時間の設定方法を説明した	✓
停電時の家電製品利用の注意事項及びその他重要な注意事項を説明した	✓
取扱説明書をお客様へお渡しした	✓
個人情報取り扱いについて同意していただいた	✓

必要写真（各機器の製造番号シール）

各機器に貼られている製造番号シール写真を撮影していただき下記へ貼り付けてください。
①PCS【J1-Hybrid 5.9kW】 ②マスター蓄電池T-BAT H 5.8 ③本体の筐体 ④増設蓄電池HV11550
⑤増設蓄電池の筐体 ⑥ポケットWi-Fi or ポケットLANの製造番号 ⑦Datahub1000
備考：オプション品、増設蓄電池がない場合は、製造番号の写真は不要です。



ご清聴ありがとうございます

www.solaxpower.com / japan@solaxpower.com